

I 調査の概要

1 調査の目的

保育所及び幼稚園に通う子ども（以下子どもという。）と家族の食生活を中心とした生活習慣の実態を明らかにし、同様の調査を実施した平成17年度からの状況の把握と今後の地域で推進する食育活動の基礎資料とするために標記調査を行った。

2 調査の実施主体

栃木県保健福祉部健康増進課

3 調査の対象及び解析対象客体の概要

栃木県内の全市町において、平成17年度に「子どもと家族の食生活等実態調査」を行った保育所と幼稚園を対象施設とし、そこに在籍する子どもとその家族を対象とした。

なお、調査実施時期において、合併等で保育所及び幼稚園が廃止になった場合は新たに対象施設を選定した。

調査対象施設数及び対象者数、回収率等は以下のとおりである。

	施設数	対象者数	回収数	回収率(%)
保育所	38	3,740	3,189	85.3
幼稚園	35	5,399	4,630	85.8
計	73	9,139	7,819	85.6

4 調査項目

本調査は、子どもと家族の食生活を中心とした生活習慣の実態を把握する内容とし、平成17年度調査項目と同様の調査項目と、新たに子どもの肥満度や運動状況などの項目を加え、次のとおりとした。

- (1)子どもの健康状態
- (2)子どもの肥満度
- (3)子どもの運動状況
- (4)子どもの起床、就寝時間
- (5)子どもと両親の朝食摂取状況
- (6)子どもの朝食時の食欲
- (7)子どもの食事状況（ともに食事をする家族状況、夕食時間）
- (8)子どもの食物アレルギーの有無
- (9)子どもの好きな野菜と嫌いな野菜
- (10)子どもがよく食べているおやつと食べる時間
- (11)改善したい子どもの食生活等
- (12)子どものむし歯の状況
- (13)子どもがいる家庭の喫煙状況

5 調査票の様式

子どもと家族の食生活等実態調査票：次頁参照

6 調査実施期間

平成22年11月1日（月）～平成22年11月10日（水）

7 調査票の配付、回収

- (1) 広域健康福祉センターは、調査の対象施設及び管轄する市町担当課に調査の事前説明を行い、調査協力を依頼した。
- (2) 調査票は、栃木県保健福祉部健康増進課から各対象施設長あて送付し、各施設で対象者である子どもの保護者に対し調査票を配付した。
- (3) 回収については、保護者の調査票の記入が済み次第、調査票を配付した施設に提出し、各施設は同封した返信用封筒により栃木県保健福祉部健康増進課に返送することにした。

8 集計及び報告

栃木県保健福祉部健康増進課が、提出された調査票のデータ入力、集計、作表、解析及び結果のとりまとめを行った。